

「ガラス」ときたら？

①身の安全



なによりも大切なのは命。地震が起きたら、まず第一に身の安全を確保しましょう。

⑤協力



お年寄りや身体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合い協力しましょう。

②出口の確保



建物がゆがみ、出入口が開かなくなることがあるので、早めにドアや窓を開けておきましょう。また、ガラスの破片などから足を守るために履物を履きましょう。

⑥冷静に



みんなで声をかけ合い、隣近所の安全を確認しましょう。特に、一人暮らしの高齢者などがある世帯には積極的に声をかけ、安否を確認しましょう。

③火を止める



自分の家から火事を出さないように、揺れが収まったら、ガスコンロなどの火を消し、元栓をしめましょう。揺れている最中に消そうとすると、やけどをする危険があります。

⑦持ち物は最小限に



避難時は車やオートバイを使用せず徒歩で避難し、持ち物は必要最小限としましょう。

非常時持ち出し品の目安は、男性で15kg、女性で10kg程度です。

④近寄らない



倒れやすいブロック塀、門柱、自動販売機などには近寄らないようにしましょう。

⑧正しい情報



うわさやデマに振り回されないよう、テレビやラジオで正しい情報を聞きましょう。

防災情報の入手先は・・・

正しい情報は、下記のテレビ・ラジオやインターネットで入手してください。

テレビ・ラジオ

ケーブルテレビ ●●●▶ 32ch (ルック 32)

FM となみ ●●●▶ FM76.9MHz

インターネット

防災知識 e-カレッジ ●●●▶ <http://www.e-college.fdma.go.jp/>

防災情報 防災ネット富山 ●●●▶ <http://www.palette.go.jp/>

富山防災 WEB ●●●▶ <http://www.bousai.pref.toyama.jp/>

砺波市(防災情報) ●●●▶ <http://www.city.tonami.toyama.jp/>